



米寄贈のサクラ植樹

「子孫が日本に感謝」

米寄贈のサクラ植樹は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。この活動は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。この活動は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。

「友好の桜」子孫が里帰り

91年前、米へ寄贈

「友好の桜」は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。この活動は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。

当時の業者 子らが植樹

当時の業者の子孫が、91年前に米を寄贈したことを記念して、桜を植樹した。この活動は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。



桜の植樹に参る関係者。左から、米産地代表、消費地代表、関係者。植樹は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。

米・ワシントン桜の苗木

90年ぶり里帰り

米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。この活動は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。

伊丹市に



桜の植樹に参る関係者。左から、米産地代表、消費地代表、関係者。植樹は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。

「友好の桜」

米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。この活動は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。

「友好の桜」は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。この活動は、米産地と消費地との交流を促進し、米の消費拡大を図ることを目的として行われている。